

高校卒業を迎える奨学生から

## 感謝の言葉

維持会員・東京中野ライオンズ  
クラブ・西武信用金庫の皆様へ

### 「三年間で培つたもの」

田口 陽菜

私が三年間を通じて学んだことは挑戦することの大切さです。今までは、得意ではないからや嫌いだからという理由で避けてきたことがたくさんありました。高校生になり苦手な英語や友達づくり、人の前に立つことを自分から積極的に取り組み、その結果、全てを克服できたわけではありません。

この先、進路選択や勉強においてたくさんの方の試練に出会うと思います。高校で学んだことを忘れずに、自分から困難に挑む姿勢を常に持ち続けたいです。

### 「高校生活の成長と挑戦」

太田 水月

高校生活の三年間は、成長と挑戦をして忘れない思い出に満ちた貴重な時間でした。中学とは全く変

わった環境で不安がある中で始まりた日々は、授業や部活動、文化祭、体育祭といった多様な行事を通じてかけがえのないものへと変わっていました。特に、仲間とともに目標に向かって戦ってきた時間は深い絆を生んで、努力することの大切さを学びました。時には失敗などもあつたけど、それすべてが自分の経験値にしてくれたと感じます。

この三年間で培つた経験や絆を使って卒業した後の自分の人生の第一歩を築けて行けたらなと思います。

高校三年間を振り返ると、女子バレー部の部長としてチームをまとめながら、自分自身も成長できました。勉強と部活動の両立は大変でしたが、文武両道を目指し努力を重ね、最後までやり抜く力を身に付けることができました。

試合での悔しさや勉強での壁もありませんでしたが、それらを乗り越えるたびに強くなれたと感じています。

挑戦を恐れず、全力で取り組んだ三年間は、私にとってかけがえのない宝物です。今後も感謝の気持ちを忘れず、さらなる成長を目指して努力していきます。

もともと充実した三年間でした。

### 「高校の思い出」

佐藤 球太郎

特に、留学や英検準一級の取得などを、英語の学習に力を入れることが出来たことで、大学にむけて更なる目標を見つけることができました。

高校で得られた経験は私にとって大きなかつたのですが、仲間と練習を重ねるうちに少しずつ上達していくのを実感できました。三年生で文化祭、後夜祭

宝物です。大学ではその宝物を生かしていきたいです。三年間本当にありがとうございました。

手く演奏できず悔しいことも多かつたですが、仲間と練習を重ねるうちに少しずつ上達していくのを実感できました。三年生で文化祭、後夜祭とステージで演奏できたときの達成感は、いまでも忘れられません。

### 「高校三年間の思い出」

小野 そら

このたびは奨学金を賜り、本当にありがとうございます。

高校三年間を振り返ると、女子バレー部の部長としてチームをまとめながら、自分自身も成長できました。勉強と部活動の両立は大変でしたが、文武両道を目指し努力を重ね、最後までやり抜く力を身に付けることができました。

高校三年間を振り返ると、女子バレー部の部長としてチームをまとめながら、自分自身も成長できました。勉強と部活動の両立は大変でしたが、文武両道を目指し努力を重ね、最後までやり抜く力を身に付けることができました。

### 第12回 中野区検定

## 中野のホシ☆ものしり 博士が10人誕生

第12回中野区検定を11月30日

(日) 中野区産業振興センターにおいて、午前10時から実施しました。

今回の申し込み者数は87人で受検

者数は69人でした。年齢は13歳から82歳まで、そして、区内の方だけではなく杉並区、豊島区、練馬区・西

東京市・西多摩郡・さらに、埼玉県、石川県、千葉県などからの応募がありました。申し込み方法にQRコードが入ってからは受検者の9割の方がこの方法で申し込まれています。